

みんな
の

なかまだより



おもいやりと熱意をもって日々、行動！



第9号
令和8年1月発行

発行人：かまだ政人後援会
ひたちなか市市毛 845-4
(日立ハイテク労働組合那珂支部内)

【かまだ 政人 連絡先】
携帯 070 (9116) 3757
mail masato.kamada.wj@icloud.com

新春

～2026年 年頭あいさつ～

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

2025 年を振り返りますと、全国的には物価高が続き、日々の暮らしへの影響を感じる一年となりました。また、各地で熊の出没が相次ぎ、身近な自然との向き合い方や、地域の安全対策の大切さが改めて注目されました。

デジタル技術の進展により、仕事や行政サービスのあり方も大きく変わりつつあり、社会全体が変化の時代にあることを実感しています。ひたちなか市においても、市民の安全・安心を守る取り組みや、子育て・教育環境の充実、地域産業を支える施策が着実に進められてきました。国営ひたち海浜公園をはじめとする観光資源は、市内外から多くの人を惹きつけ、まちの活力につながっています。また、ものづくりのまちとしての強みを生かした雇用の確保や、働く環境の整備も重要なテーマとなっています。

私自身、市議会議員として、働く現場で感じてきた声や課題を、市政にしっかりと届けることを大切にしていきました。2026 年も、皆さまの暮らしに寄り添い、安全で安心して住み続けられるひたちなか市を目指して、「おもいやりと熱意をもって日々、行動！」してまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



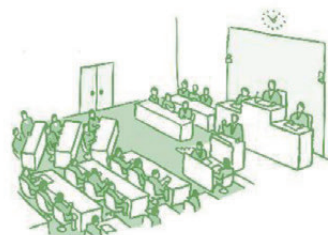
かまだ 政人

議会報告

令和7年 第4回 12月定例会

審議案件

令和7年第4回12月定例会は12月4日(木)から18日(木)までの15日間の会期で開かれました。定例会では、9件の報告及び議案等に対する審議を行い、いずれも原案の通り同意及び可決しました。また、陳情1件について採択とし、追加議案4件についても審議を行い、いずれも原案の通り同意及び可決しました。



報告事項:2件

- ・専決処分の報告について
〈損害賠償額の決定について〉 (2件)

議案事項:7件

- ・令和7年度ひたちなか市一般会計補正予算(第4号)
- ・令和7年度ひたちなか市下水道事業会計補正予算(第2号)

- ・ひたちなか市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について
- ・ひたちなか市市税条例の一部を改正する条例制定について
- ・ひたちなか市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について
- ・ひたちなか市第4次総合計画基本構想について
- ・ひたちなか市営駐車場の指定管理者の指定について

サツマイモ基腐病についてのお知らせ

～緊急事態宣言は解除されました～

サツマイモ基腐病とは、糸状菌(カビ)による病害で、全国各地で発生が広がっています。感染すると、地上部の枯死や塊根(いも)の腐敗などを引き起こし、周囲の株や隣接する畑まで次々と発生が拡大します。その結果、収穫量の大幅な減少など深刻な事態につながる、大変危険な病害です。



【現在の状況】 ※2025年12月1日時点

2025年11月5日に、ひたちなか市内の一部のサツマイモ畑において「サツマイモ基腐病」の発生が確認されました。これを受け、茨城県は必要な防除および消毒作業を実施し、すべての対応が完了したことから、2025年11月27日付で緊急事態宣言を解除しました。現在は、病害が拡大するおそれは極めて低い状況となっています。本病が確認されたのは6件で、いずれも初発事例に関連するごく限られた地域の圃場に限定されています。基腐病に罹患したサツマイモは、出荷や加工の前段階で厳格に選別されるため、罹患したサツマイモやほしいもが市場に流通することはありません。また、仮に病原菌が付着したサツマイモやほしいもを摂取した場合でも、人体への影響はありません。現在流通しているひたちなか市産のサツマイモおよびほしいもは、安全性が確保されていますので、安心してお召し上がりください。



【今後の取り組み】

茨城県では、県央農林事務所が原因の調査を行うとともに、発生した畑の見守りを続けています。ひたちなか市では、サツマイモを作っている方々に直接訪問し、基腐病の注意点をお知らせしています。また、農業共済組合の収入保険制度についても、わかりやすくご案内しています。

風評被害を防ぐため、サツマイモ基腐病に関する正しい情報を伝えるウェブサイトの開設や、販売を応援するキャンペーンの実施、ほしいも品評会の開催などの取り組みを進めています。これらを通じて、ほしいも産地を守り、皆さまに安心して楽しんでいただけるよう努めてまいります。

皆さまには、正しい情報の理解とご協力をお願いいたします。

【10月】

- ・2日(木):議会広報委員会
- ・3日(金):まちをきれいにする条例街頭啓発キャンペーン
(勝田駅東口)①
- ・3日(金)～4日(土):珂友会旅行同行(栃木県)
- ・6日(月):朝の挨拶運動(HMS正門)
- ・7日(火):茨城原子力労連第29回 記念講演会・労使懇談会
(水戸京成ホテル)
- ・8日(水)～10日(金):議会改革調査推進委員会行政調査
(陸前高田市・八戸市)②
調査事項:議会BCP(業務継続計画)について
- ・12日(日):勝田二中学区運動会(来賓&地区実行委員)
- ・15日(水):電機連合第16回政策研究会(オンライン)
- ・17日(金):議会改革調査推進委員会
- ・23日(木):総務生活委員会
- ・25日(土):国民民主党茨城県連「政治塾」及び
常任幹事会(県連事務所)
- ・29日(火):朝の挨拶運動(ルネサス正門)

【11月】

- ・4日(火):電機茨城労使懇談会(三の丸ホテル)
- ・5日(水)～7日(金):日新クラブ行政調査
(天草市・熊本市)
天草市:移住・定住対策について
熊本市:企業誘致の取組みについて
- ・8日(土):クリーン清掃活動 in クーガーズひたちなか
(ひたちなか総合体育館周辺)
日立ハイテッククーガーズ市長観戦対応
(ひたちなか総合体育館)
- ・9日(日):市毛コミセン祭り(来賓&実行委員)
日立ハイテッククーガーズ試合観戦
(ひたちなか総合体育館)
- ・10日(月):議会広報委員会
- ・11日(火):朝の挨拶運動(那珂サイト正門)



▲勝田駅東口にて



▲視察の様子(上段:陸前高田市 下段:八戸市)

議会改革調査推進委員会として、陸前高田市および八戸市の議会 BCP について視察を行った。陸前高田市議会では、東日本大震災により庁舎の全壊や多くの職員・議員が犠牲となり、議会機能が著しく低下した教訓を踏まえ、平成 26 年に災害対策行動マニュアルを策定した。その後、感染症対応を加え、令和 3 年に議会 BCP を策定し、議会基本条例にも災害時の行動基準を位置付けている。八戸市議会では、議会改革推進委員会を中心に検討を進め、災害や感染症発生時にも柔軟に対応できる BCP を全会派合意のもと令和 3 年に策定した。両市の取組みは、議会機能維持の重要性を示す有意義な事例であった。

【11月】

・14日(金):茨城県市議会議長会令和7年度

第1回議員研修会(土浦市)③

・15日(土):連合茨城医福労連2025医療フォーラム

(ホテルレイクビュー水戸)

・17日(月):連合茨城議員懇談会総会(水戸京成ホテル)

・19日(水):議会改革調査推進委員会

・20日(木):電機茨城社会政策部門と日新クラブ議員との
意見交換と施設見学(エスコート つながる)

・22日(土):津田小学校創立50周年式典(来賓)

・24日(月):国民民主党県連 ポスティング活動(神栖市)

・26日(水):議会改革調査推進委員会

連合茨城常陸野地協第20回定時総会(ワークプラザ勝田)

・29日(土):国民民主党茨城県連 常任幹事会及び「政治塾」(県連事務所)

国民民主党全国キャラバンIN茨城(水戸駅)

国民民主党員・サポーター集会(水戸京成ホテル)④



▲会場にて

【12月】

・1日(月):全議員協議会、予算決算委員会改選

・2日(火):国民民主党茨城県連「意見を聴く会」

・3日(水):朝の挨拶運動(那珂サイト裏門)

・4日(木)~18日(木):令和7年第4回12月定例会

・5日(金):KSB 議連(水戸労組)

・7日(日):津田コミセンまつり(来賓)、枝川ふれあいまつり(来賓)

・8日(月):「県議会議員 二川 ひでとし」後援会総会(水戸労組)

・16日(火):経済建設委員会

・18日(木):議会広報委員会

・20日(土):国民民主党茨城県連 ポスティング活動(水戸市)

国民民主党茨城県連 常任幹事会及び「政治塾」(県連事務所)



▲会場の様子

編集後記

2026年の干支は「丙午(ひのえうま)」です。馬は古くから人と共に歩み、前へ前へと力強く進む象徴とされてきました。中でも丙午は、情熱と行動力を併せ持つ年といわれています。市政においても、さまざまな課題から目を背けることなく、一歩踏み出す姿勢がより一層求められる一年になると感じています。私自身、3月の定例会では、初めて会派代表質問に登壇する予定です。身の引き締まる思いとともに、市民の皆さまの声をしっかりと市政に届けてまいります。本年は、ひたちなか市長選挙、そして茨城県議会議員選挙が予定されており、地域の将来を考えるうえで大変重要な節目の年でもあります。市民一人ひとりの声が、まちの進む方向を形づくりまします。関心を持ち、考え、参加することが、より良いまちづくりにつながると信じています。本年も皆さまと共に、前向きに歩んでまいります。2026年が、皆さまにとって健やかで実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。(かまだ)

※「なかまだより」は、下記 QR コードまたは URL の

「活動報告 PDF」でもご覧いただけます。

<https://www.hitachi-gr-giindan.jp/profile/profile-023-2/>

